



第12回

Group goût

Gg展

2023. 9. 5 (火) ~ 9. 10 (日)

ふくやま美術館 ギャラリー 入場無料
開館時間 9:30 - 17:00 / 最終日 16:30まで

主催：グループ・グー (Group goût)

ひろしまインターネット美術館 広島テレビ

後援：福山市 ふくやま美術館 エフエムふくやま 尾道エフエム放送

広島ホームテレビ

協賛：ガレリア・レイノ

中国新聞備後本社 ちゅびCOMおのみち

助成：エネルギー文化・スポーツ財団

AIとアーティストの獨創性

今年の4月頃から降って湧いたように話題にのぼったのが生成AIであった。ChatGTPの創業者サム・アルトマンが岸田文雄首相を訪ねたという報道が一斉に流れた。欧米諸国が規制を強めようというなか、日本は規制をにらみつつ活用を舵を切ろうとしているという。

美術に近い分野だと、画像生成AIの利用も始まった。AIによる画像作成は、著作権処理を適正にするなら飛躍的な進化をもたらすと考えられているが、本当にそうだろうか。利用者からのリクエストに応じてクラウド上の画像データから新しい画像が作られる。ただ、そこに獨創的なものを作ろうという意思は働いていない。主体がないままに画像だけが出来る。そういうものでも、対価を払いたくない一般の人たちは飛びつき、普及していくだろう。

このような状況の中で、アーティストの創作する画像はAIの画像に比べて獨創性に優れていると思いたいし、美術の分野でも想像力に富んだアーティストたちの奮闘に大いに期待をしたい。

今年のGg展は、新しい1人を加えて14人のアーティストの展示になるという。Gg展は、ひとつのトレンドに偏らない多様な表現が楽しめる場である。新しいアーティストが加わるたびにその多様性が広がり、楽しみが増える。ここにAIには出来ない表現を発見する楽しみがあるのだ。

谷藤史彦（一般財団法人下瀬美術館 副館長）

*Gg展は、2012年に高地・渋谷・長谷川・和田の4人によって結成され、仲間を増やしつづ活動を続けるグループ・グー（Group goût）の展覧会である。

- 1.足立 陽子
《たらとも》
- 2.板倉 文香
《生暖かい霞》
- 3.岡 孝博
《RAIL WORK APORIA IV》
- 4.高地 秀明
《風の記憶》
- 5.酒井 一樹
《巨大なワニ》
- 6.渋谷 清
《Gothic》
- 7.菅原 瑤子
《釋》
- 8.田窪 薫
《誘導》
- 9.橋野 仁史
《schliere_2022》
- 10.長谷川 雅敏
《崖の街》
- 11.花岡 寿一
《メザメ》
- 12.牧原 竜浩
《福山城（2023）》
- 13.横田 招
《Ren23-1》
- 14.和田 道雄
《venus2022-15》



1



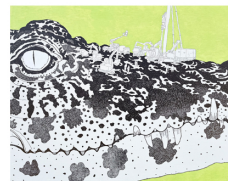
2



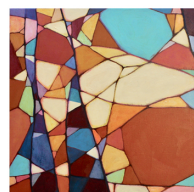
3



4



5



6



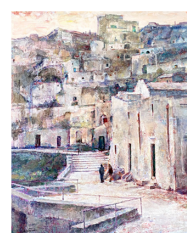
7



8



9



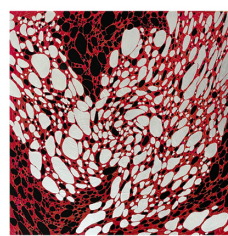
10



11



12



13



14

「出品作家によるギャラリートーク」

○日時 / 9月9日(土) 14:00~15:00
場所 / ギャラリー内



「缶バッジを作ろう！」

○日時/9月9日(土) 9月 10日(日)
13:00~14:00
場所/ギャラリー内



※申し込み不要。
材料がなくなり次第終了。

○第12回 Gg 展 < 入場無料 >

- 会期 / 2023年9月5日(火)~9月10日(日)
- 開館時間 / 9:30~17:00 [最終日は16:30まで]
- 会場 / ふくやま美術館 ギャラリー
〒720-0067 広島県福山市西町2丁目4-3
- 問い合わせ先 / グループ・グー 代表 和田道雄
090-4142-9881
- アクセス / JR福山駅北口より西へ約400m

【出品作家の情報、展示案内などはこちらから】

- 展示やイベント等の変更はこちらでご確認できます。

